

# 平成 29 年度 下 半期 指定管理者管理運営状況シート

## ●施設の概要

施設名	長森児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市野一色4丁目11番4号		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	15,487,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造平屋建 ◇敷地面積:1,297.26㎡ ◇延床面積:440.25㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、集会室兼図書学習室、おもちゃ図書館、事務室、駐車場		

## ●利用状況

		H29下半期	H29上半期	H28下半期	H28上半期	H27下半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	13,777	15,651	14,885	17,020	14,228
	移動児童館利用者数	922	528	935	487	610
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	12	10	14	10	8
	開館日数(単位:日)	151	157	151	157	151

## ●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①適正に実施している。 ②所長・児童厚生員2名の配置 ③担当区域内の小学校へのおたよりの配布と自治会への回覧・コミュニティーセンターへの依頼及び館内掲示。 ④意見箱の設置と苦情解決の仕組みの徹底。 ⑤計画に基づき実施。
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①日常点検・消防用設備の点検・遊具設備及び建物点検等適切に実施。 ②玩具等の定期的な消毒と閉館後の清掃及び清掃作業による週2回の清掃。 ③消灯・エアコンの適正温度の設定等節電に努める。 ④随時巡回点検し異常個所の有無確認。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①日常業務の中で把握し適切な修繕を実施する。 ②軽微な修繕の迅速な対応。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①規程遵守し職員が個人保護の徹底に努めている。 ②マニュアルに沿っての適切な対応及び消防訓練の実施。警察・消防への適切な対応の徹底。 ③関係法令を遵守した適切な対応。

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>【保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート】 平成30年3月 保護者(一般来館・クラブ参加)の62人にアンケート(無記名)を実施。 回答者数62人(100%) 【小・中・高校生用アンケート】 平成30年3月 来館した児童・生徒にアンケート(無記名)を実施。 回答者数80人(小学:1年19人、2年14人、3年13人、4年11人、5年15人、6年4人、 中学:1年3人、2年1人)</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>〈保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート〉 【校区】 長森東(31%) 長森西(19%) 長森南(18%) 長森北(11%) 日野(8%) 市外(8%) 梅林(2%) 白山(2%) 厚見(2%) 【性別】 男(0%) 女(100%) 【年齢】 10代(0%) 20代(18%) 30代(61%) 40代(18%) 50代以上(3%) 【利用頻度】 初めて(11%) ほぼ毎日(3%) 週2~3回(10%) 週1回(18%) 2週間に1回(37%) 月1回(18%) その他(3%) 【来館相手】 子・孫(103%) 友人(2%) その他(0%) 【来館方法】 徒歩(6%) 自転車(15%) 自家用車(79%) その他(0%) 【何で知った】 ホームページ(16%) 広報紙・チラシ(21%) 学校(0%) 保育所・幼稚園(3%) 知人・友人(47%) その他(21%) 【評価】 (あいさつ).....満足(94%)、ほぼ満足(5%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%) (言葉づかい).....満足(87%)、ほぼ満足(11%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用者対応).....満足(85%)、ほぼ満足(11%)、普通(3%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用しやすさ).....満足(63%)、ほぼ満足(28%)、普通(8%)、やや不満(0%)、不満(0%) (整理整頓).....満足(69%)、ほぼ満足(25%)、普通(7%)、やや不満(0%)、不満(0%) (清潔感).....満足(62%)、ほぼ満足(21%)、普通(15%)、やや不満(2%)、不満(0%) (換気).....満足(60%)、ほぼ満足(22%)、普通(17%)、やや不満(2%)、不満(0%)</p> <p>〈小・中・高校生用アンケート〉 【性別】 男(55%) 女(45%) 【学校名】 長森北小学校(38%) 長森西小学校(28%) 日野小学校(11%) 長森東小学校(10%) 長森南小学校(8%) 市外(6%) 長森中学校(5%) 【学年】 小学:1年(19%)、2年(18%)、3年(16%)、4年(14%)、5年(19%)、6年(5%)、 中学:1年(4%)、2年(1%)、3年(0%)、高校:1年(0%)、2年(0%)、3年(0%) 【利用頻度】 初めて(1%)、毎日(0%)、週4・5回(3%)、週2・3回(14%)、週1回(23%)、 その他(60%) 【来館相手】 ひとり(14%)、友人(58%)、父母(24%)、親戚(1%)、その他(15%) 【来館方法】 徒歩(15%)、自転車(46%)、自家用車(39%) 【好きな遊び】 ドッジボール(43%)、卓球(46%)、パズル(19%)、バドミントン(13%) カロム(13%)、ボードゲーム(9%)、トランプ(9%)、フリスビー(5%)、 本・漫画(4%)、ぬりえ(3%)その他(5%)</p>
<p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p>	<p>○要望⇒回答 【保護者用アンケートより】 ・自由に参加できるクラブの回数が増えるとうれしいです。→ 楽しみにして頂き、ありがとうございます。登録制のクラブや各種行事もあり、回数を増やすことは難しいです。申し訳ありません。 ・登録制の幼児クラブをやってほしい。→ 来年度は行いますので、ぜひご参加下さい。 ・ゴミが落ちていることがあるので、ゴミ箱を置いてほしい。→ 掃除が行き届いておらず、申し訳ありませんでした。衛生上ゴミ箱はおいていないので、お気付きの際は職員にお知らせ下さい。 【児童用アンケートより】 ・午後にオセロ大会をやってほしい → 今年度同様に来年度も企画しますので、ぜひ参加して下さい。 ・ホラーマンガをもっと入れてほしい → 前向きに検討します。 ・家から遠く子どもだけで遊びに来れない → 申し訳ありませんが、保護者の方と相談して下さい。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	A	A	A
		区分評価			A	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	A	A	A
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	A	A	A
		⑤利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	B	B
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		区分評価			A	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価			A	
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		⑬リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価			A	
区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	A	A	A
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価			A	

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組みに対する評価</p>	<p>○事業計画に基づき順調に実施しており、登録制クラブ及びそれ以外のクラブに於いても定員を超す参加もあり、移動児童館・日常の利用者も非常に多く順調であるが、台風等の気象状況により休館したこともあり若干の利用者減少がみられた。 ○担当5校区の児童全員に対する「あそぼっけ〜」の配布(計15000部)と自治会への回覧板(2ヶ月に1回、計3000部)を実施した。 ○今までの児童への広報チラシの配布、自治会への回覧板での周知以外に、公民館コミュニティセンターへの設置依頼の実施を行った。 長森ふれあい保健センターにも設置を依頼した。 0歳児対象の自由参加クラブに2回、保健師を依頼(新規事業)</p>
<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>○子育て支援事業・相談事業を積極的実施した。 ・乳幼児とその保護者対象の登録制幼児クラブを22回実施した。定員を超えたクラスもあったが、参加する母親の希望に応じて、申込者全員を受け入れた。(4クラスで97組) ・0歳児対象の自由参加のクラブを6回実施し、125人の参加があった。(前年度同期は119人) ・1歳児以上の自由参加のクラブを10回実施し、497人の参加があった。(1回平均人数50人) ・子育て相談事業を6回実施し、39人の相談を受けた。(前年度同期は31人) ・幼児の母親に好評の「缶バッチ作り」を2回実施し、139人の参加があった。 ・1歳前後〜就園前の幼児対象の自由参加のクラブを6回実施、200人参加 ・父親を対象にした行事は、今期事業内容の関係から実施することが難しく来年度の実施に向け取り組んで行く。 ○移動児童館のPR 依頼が増えるよう、小学校、各団体等にPRを行った。 12回実施・参加総数968人 ○アンケートについて 要望に対し児童にもわかりやすい内容での回答に心掛けた。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>○積極的な広報活動 ・今まで以上のおたより配布等を活用しての広報と利用者へのPRの実施。 ・回覧板の活用 実施し始めて数年になるが、アンケート調査の結果から、PR効果があるといえるので、継続していく。(62人中13人が回覧板で知ったと回答) ○移動児童館について ・新しい団体へのPRを継続していく。(特にあまり実績のない校区) ○アンケート内容の要望への取組み。 ・アンケート結果等に基づく要望事項に対してできる限り反映する取り組みをし、適切な対応の実施。 ○子育て相談事業の充実と子育て相談事業の継続 ・相談者に定着し必要性を感じることから、引き続き継続していく。 ○各クラブ等について ・実施回数及び内容の充実に努める。 ・父親が参加しやすい行事計画の実施。(ドッチボール大会・卓球大会・幼児対象救命講習等)</p>

●所管課の意見

<p>○毎月の「おたより」を5校区の小学校の全児童へ配布、公民館やコミュニティセンターへ配置、自治会の回覧を活用するなど広く児童センター活動を周知した。 ○移動児童館は上半期10回、下半期12回、計22回の開催であり、目標数値の24回/年を下回っていたため、次期は達成できるよう努められたい。 ○乳幼児と保護者対象の登録制幼児クラブを22回、0歳児対象の自由参加の幼児クラブを6回(今期から保健師が参加するクラブを2回)、1歳児以上の自由参加クラブを10回開催したほか、子育て不安を抱える保護者への相談支援を6回実施を通じ、延べ39人から子育て相談を受けるなど地域の子育て支援に貢献した。 また、登録制クラブに抵抗がある保護者の要望で、1歳前後から就園前の幼児を対象とした自由参加型クラブを新たに6回実施、延べ200人が参加するなど誰もが参加しやすい環境づくりに努めた。 ○台風の接近や降雪が続いたが、所管課との連絡調整による閉館・休館等の適切な対応と、利用者や学校への事前通知など自発的な安全対策により、利用者の安全を確保し、事故無く管理運営を行ったことを評価したい。 ○職員体制や経営状況についても問題なく運営されている。</p>
---

●指定管理者評価委員会の意見

<p>利用者の要望により、新たにクラブを立ち上げるなど迅速に対応することにより、参加しやすい環境を整備したことを評価したい。 今後の取組みとして実施予定の「幼児対象救命救急」は大変大切なことであり、父親の枠を超え保護者全員に受講願いたいので、是非実施していただきたい。 管理運営は適正に行われており、良好と認められる。</p>
---